

こんにちは。

今日はお招きいただき、ありがとうございます。

校長先生方には、毎日の激務、本当にお疲れ様です。

その合間を縫っての本日の研究発表会が、

先生がたにとって有意義なものになりますよう、心から念じております。

さて、せっかくお話しする機会をいただきましたので、

ほんの少しだけお話ししたいと思います。

昨年の総会において、期限のある仕事と期限のない仕事というお話をしました。

期限のない仕事が削られてしまうことのないように、というお話です。

今日はそれに関連して一つだけお伝えします。

それは、明日出来る仕事は今日はしない、ということです。

何を言ってるんだ。今日出来る仕事を明日に延ばすな、ではないのかと疑問をもたれると思います。

しかしこの二つは、同じことを言っているのです。

明日出来る仕事とは、明日が期限の仕事という意味です。

期限のある仕事は後回しにする、ということです。

そして今日は期限のない仕事をしようということです。

いやいや、

明日出来る仕事を今日やったら、明日は期限のない仕事出来るのだから、同じじゃないか、思うかもしれませんが、そういうわけにはいきません。

期限のある仕事をやり始めたら、期限いっぱいその仕事をしてしまいます。

ここを直そう、あそこを直そう、と考え出すとキリがありませんから。

そうするといつまで経っても期限のない仕事が出来なくなるわけです。

もっとも校長先生のお仕事は、期限のあるものがほとんどでしょう。

ですから、あまり参考にはならないかもしれませんが。

しかし気持ちの持ち方として、あるいは職員に対する姿勢として

こういう考え方を持っていることは意味があると思います。

きょうの研究発表というのは、どちらかといえば期限のある仕事でしょう。

もし研究発表のなかで何か不手際が見つかって

先生がた、大目に見ていただきたいと思っております。

以上であいさつを終わります。

本日の研究発表会の開催、まことにおめでとうございます。